

国民健康保険特別会計（事業勘定）

1352万4千円 追加

- ・国民健康保険税、国、県支出金、各種交付金、財産収入等の増減額を見込み、保険給付費、後期高齢者支援金、共同事業拠出金、操出金等の増減額を措置。

国民健康保険特別会計（直診勘定）

250万円 減額

- ・診療収入、県支出金及び繰入金の増減額を見込む一方、総務費及び医業費の減額を措置するとともに、地方債の一部を変更。

簡易水道特別会計

810万円 減額

- ・水道使用料、国庫支出金等の増減額を見込み、水道管理費の増減額を措置するとともに、繰越明許費、地方債の一部を変更。

町営バス特別会計

156万4千円 減額

- ・県補助金及び一般会計繰入金の減額を見込み、運転業務委託料等を減額するとともに、債務負担行為を設定。

公共下水道特別会計

852万9千円 減額

- ・国庫支出金、繰入金等の減額を見込み、事業管理費及び下水道事業費等の減額を措置し、地方債の一部を変更。

介護保険特別会計

492万円 追加

- ・国県支出金、支払基金交付金及び繰入金の増減額を見込み、保険給付費等の増減額を措置。

介護サービス特別会計

60万円 減額

- ・サービス収入の増額及び繰入金、繰越金の減額を見込み、総務費等の減額を措置。

七ヶ宿ダム自然休養公園特別会計

40万5千円 減額

- ・七ヶ宿ダム自然休養公園基金繰入金の減額を見込み、施設管理費を減額。



町営バス事業費

問 梅津政志 議員

業務委託料に不要額が発生した要因は。

答 ふるさと振興課長

臨時便の差額。

問 武藏重幸 議員

みやぎの木やすらぎ空間確保対策事業とは。

答 ふるさと振興課長

役場前のバス停を県産材を活用して改修したもの。

七ヶ宿町ふるさと体験 交流館条例の制定

問 吉野一夫 議員

宿泊者を泊める判断は誰が行うのか。また、団体利用以外に個人の宿泊も受け入れるのか。

答 ふるさと振興課長

指定管理者に宿泊業務を行ってもらい、個人での宿泊も受け入れる。

問 梅津政志 議員

指定管理者は決定しているのか。

答 ふるさと振興課長

これから募集し、10月の開業までには決定したい。

七ヶ宿町県営土地改良 事業に係る特別徴収金 に関する条例の制定

問 管原研治 議員

今回の整備事業について地権者が内容を理解した上で承諾しているのか。

答 農林建設課長

説明会や契約会、個別面談を実施した上で契約した。

問 管原研治議員

1/2の期間で設定した背景は。

答 農林建設課長

土地改良法の一部改正並びに県の条例が定めているためその内容を準用し、期間を設定した。

七ヶ宿町放課後児童健 全育成事業の設備及び 運営に関する基準を定 める条例の制定

問 梅津政志 議員

支援員は足りているのか。また、年間の開所日は。

答 教育次長

現在支援員が2名おり、児童20名以下の事業では支援員、補助員の計2名でよい。開所日は年間240日から250日。

問 梅津政志 議員

休校日も開所しているのか。保護者との連絡はどのようになっているのか。

答 教育次長

祝日を除いて開所している。保護者とは連絡カードや直接話をするなどして連絡を取っている。

賑わい拠点施設便利屋 商店建築工事請負契約 の締結

問 管原研治 議員

応札業者数と落札率、建物の構造は。また、ガソリンスタンドも同じ工事で行うのか。

答 ふるさと振興課長

7社中6社が応札し、落札率は95・2%。建物は鉄骨造りで、スタンドは平成30年度の予算に計上している。

問 梅津政志 議員

便利屋商店で扱う商品はどのようなものか。

答 ふるさと振興課長

未だ確定していない。今後運営者と相談し、ミニホームセンターのイメージで考えている。